

コミュニティ放送局 エフエムなとり

第21回 放送番組審議委員会

令和3年1月5日 書面での審議案内発送

委員総数 6名

回答委員氏名（順不同）

庄司 則夫 様

五十嵐 竹美 様

伊藤 恵子 様

大久保 主計 様

未回答委員氏名（順不同）

太田 力 様

渡邊 拓也 様

2021年1月28日

庄司 則雄

なとりずむについて

名取市の福祉について学習することが出来た。

障がいの定義など例を挙げ市の担当者から直接聞くことが出来て良かった。また担当者の説明が端的で的を得て聞きやすかった。決められた制限時間の中で、説明のバランスが良かった。税制面や医療費等の支援の在り方や名取市独自の支援などの例を挙げた説明も分かり易く大変良かった。番組の時間も短くもなく長くもなく適切と判断できる。

今後も番組で継続して取り上げられると思うが、身近な例を挙げた分かり易い説明と適切な時間配分に心掛けた番組制作を切望します。

名取で活躍する団体等について

市民に潤いを与える活動が伝わり良かった。

コロナで厳しい状況にあるが活動の広がりを期待したい

このような団体の掘り起こしもラジオ制作の使命と思います今後の継続を期待したい

エフエムなとり様

いつもお世話になっております。番組審議委員の五十嵐です。
郵送したCDを拝聴させて頂きました。

私自身、なんと5じWIDEをすべて拝聴したことがなく、今回初めて2時間の番組を聞かせていただきました。

午後1時からの番組で、内容の一部に再放送番組を入れておりましたが、パーソナリティーの方がフツフツなのか、全体的に明るい番組と感じました。時期的なのかクリスマス関連の曲を入れておりましたが、曲が番組番組間に入れておくとともに聞きたい内容でした。

ゲストの方との軽快な会話、今回付モールの特集でふたが著段聞けな内容もあり良かったと思いました。

※ただ、私の勘違いかも知りませんがCMのあととお話しをされておりましたが、CMは流れていなかった点、ゲストの方のあと竹内まりあの曲後に時間があいた(何日聞かえない)ところがありましたがこのCDを編成する際の問題として理解しようとしてはいかがでしょうか。
いつれにいたしても、午後の番組としては、明るい気持ちで拝聴させて頂きました。ありがとうございました。

短い時間ではありますが、私の感想とさせて頂いた次第です。

五十嵐 竹美

伊藤 恵子 様

なとらじ WIDE

なとらじ WIDE は、コロナ禍でモヤモヤしていた気持ちをワクワクに変えてくれました。

伊藤 富士子さんのさわやかな声で始まり、オープニングナンバーの軽快な曲を聴きながら、次はどんな話かな？と期待していました。

今回改めて『ラジオの良さ』を感じました。

例えば、テレビを含めて普段の生活などの景色は、一歩外に出ると情報が多すぎるがゆえに**見ているようで実際には見えていないもの**だと気づきました。興味のあるもの以外は漠然と流れてしまい、目から入る情報と耳から入る情報にズレがあるからですね。ラジオの場合、音楽にのせて心地よく『声』だけが耳に入ってきます。声の感じやイントネーションで頭の中でその人なりをイメージし、プラス話の内容によって色々と想像力を掻き立てられるのです。ワクワクしたり、共感したり、気づくと結構な回数をその話題に反応しているなって思いました。集中して聴いているってことですよ。もちろん、何かをしながら BGM 風にラジオが流れていることもあります。目からの情報を遮断している分、安心して聴ける精神安定剤のようなものだと感じます。

なとらじ WIDE は、生放送なので旬の情報が得られ、天気や交通情報もすぐ分かりますし、今、同じ時間を共有している感じがするのも魅力ですね。

ゲストの高橋睦子さんは、お人柄が伺える優しい声とフレンドリーさが伝わってきました。ともすると自粛ムードの中、いつも間にか体の中からパワーが抜け出しているような気がしているのは私だけではないと思います。でも、高橋さんの負けないパワーを分けてもらい、前向きに行こうと考えを改めた方も多かったのではないかと思います。新型コロナウイルス感染症拡大の影響が大きい分、楽しく生きていくために別の方法を考えたり色々工夫して、人間は困難を乗り越えていくんだと気づかされました。その中でステキな出会いがあり、新しい発見をしたり、仲間とアイデアを出し合いながら何度も何度も繰り返し、試行錯誤の末に待っているのが達成感であると。高橋さんも大変な思いをされたからこそ、お仕事をなさる幸福感や多くの方々と目標に向かって一つひとつ作り上げていくプロセスをととても大切にされて、楽しんでいる様子が目に浮かびました。正にこれこそ『音楽の力』、勇気と心の安定を皆さんに与えてくれたことと思います。県内外からのファンの方からの熱いメッセージも領けます。

12月ということもあり、私の大好きな「赤鼻のトナカイ」をすてきなバージョンで聴けたことも幸せでした。とてもほっこりとした雰囲気です。ウキウキ気分になりました。

なとりズムでは、みんなで学ぼうふるさと名取ということで、出前講座の紹介。私自身も関わっておりますが、様々な講座からいろいろなことを知る機会になり、今後もどんなものがあるかと興味をもてると思います。個人的には具体的にこういうものなのかと改めて理解できました。

ラジオはいち早く情報が得られ、どこでも聞くことができる。車の中・台所・寝室・お風呂場・等々・・・

リスナーの皆さんから寄せられる情報や楽しみにしている好きな曲のリクエストから、イベントや買い物のお得情報など、何より私たちに身近なことがいいですね。

そして、ラジオから聞こえてくる個性あふれるパーソナリティーの皆さんのやさしく軽快な声とおしゃべりに日々癒されています。

これが『ラジオの力』なのですね。

伊藤 恵子

第21回放送番組審議委員会

審議番組 「なとらじWIDE（火曜日）」について

1. 伊藤富士子さんについて

→パーソナリティの特記（※が2つも）があるので。

- ・明瞭で聞きやすい。
- ・ゲストとの会話も素直に聞くことができた。
- ・これからも、長く続けていただきたい。

2. その他

(1) ゲストの好きな音楽でJAZZが流れ、その時思ったこと。

・FMと言え、音楽をじっくり聴けるイメージがある。クラシック、ロック、ジャズ、民謡など各ジャンルごとに、地元の好きな達人を探し出して、音楽を案内してくれる番組を検討していただきたい。ボランティアで参加して「地元の好きな達人」を掘り起こしたいですね。

(2) 番組構成について

・パーソナリティーが、話しながらミキサー操作もしていることが、番組から伺える。番組全体の組み立てや、ゲストの確保、Qシート作成など、パーソナリティーの負担はどの程度になるのか心配。限られた経費の中でパーソナリティーの人材確保に苦勞していることは理解できるので、これからも頑張ってください。お疲れ様です。

以上、ご回答します。 大久保主計 拝